

	評価項目	評価の視点	ヒアリング内容・所感
事業の公益性	公益性・成果	特定の人の利益ではなく、不特定多数の市民の利益又は社会全体の利益に寄与する事業であったか。	
		事業を協働・共創することにより、具体的な成果が得られたか。	
独自性	協働における独自性	事業は府中市にとって強みになるか、また府中市にとって新しい取り組みであったか。	
協働の視点	目的共有の原則 （協働の理解）	地域課題の解決や社会的な目的の実現に向け、公益的な価値を相乗的に生み出すために協働することを共有できているか。 （どのような課題を双方が感じ、事業が開始されたか、どのような経緯で、協働で取り組む事になったのかの認識があるか。）	
	目的共有の原則 （事業の進め方の共有）	事業の進め方や課題について共有し、解決方法など、情報共有をしながら、共通認識をもって取り組めているか。	
	対等の原則（役割分担）	役割分担はどうか。（役割分担の変遷などはあるか。片方に過度な負担がないか。）	
	相互理解の原則	対話を通じ、十分なコミュニケーションを図り、信頼関係を築いているか。	
	自主性尊重・自立化の原則	お互いを尊重し、互いの特性や強みを生かし合うことができたか。	
	情報公開の原則	透明性を高め、信頼関係を築くため、事業に関する情報を積極的に公開していたか。	
評価結果		（評価結果に関する総論と今後の期待）	

【評価結果】 S・・・現時点で期待以上の成果 A・・・現時点で期待通りの成果 B・・・一部課題が残る C・・・多く課題が残る